平成１７年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号）	提案機関名	環境農政部水源の森林推進課
411 ※記入不要		

要望問題

水源の森林づくり事業の事業効果に関する普及啓発資料作成について

要望問題の内容　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

水源の森林づくり事業は、平成９年度から 23 ヶ年、約 1,001 億円の計画で実施しているが、その事業効果を一般の方に説明することがなかなか難しいため、事業効果を平易に解説した普及啓発資料を作成することとしている。

そこで、資料作成に当たり、自然環境保全センターに専門的な見地からの指導・協力をお願いしたい。

○指導・協力の依頼内容
- a.資料内容の検討
- b.バックデータ等の収集・提供
- c.外部の専門家等への協力要請等

解決希望年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
研究対応区分	①研究所対応　②委託研究　③共同研究　④その他
対応を希望する研究機関名	①農業総合研究所（ ②根府川試験場　③三浦試験場　④津久井試験場 ） ⑤畜産研究所　⑥水産総合研究所（ ⑦内水面試験場　⑧相模湾試験場 ） ⑨自然環境保全センター

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	自然環境保全センター研究部

部　　署：森林保全グループ

対応区分	①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可

試験研究課題名　（①、②、④の場合）

水源林整備に関する新手法検討調査（H14-18）

対応の内容等

標記課題の一環として、資料内容の検討、バックデータ等の収集・提供、外部の専門家等への協力要請等について 指導・協力を行いたい。

なお、本要望に関しては、平成 17 年度丹沢大山総合調査において水土再生調査チームが、総合的な視点から丹沢大山地域の水源涵養機能の計測評価を行う予定であることから、この主要メンバー活用、協力要請を提案したい。

解決予定年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
備　考	